

培った成形技術のノウハウを生かして、  
ペットボトルの新たな可能性を開拓する。

執行役員  
**折元 宏行**

一般に広く普及し、さまざまな人が使っている容器を開発するにあたって、一般常識を幅広く持ち合わせて欲しいと思いますね。多様な情報を収集し、知識として蓄えることで、柔軟な思考力や発想力が生まれます。学生時代は、常に視野を広く、鋭敏なアンテナを張り巡らせながら学ぶことを忘れずにいて欲しいです。

専務取締役  
**原 一知**

礼儀や身だしなみ、挨拶など社会人として必要な最低限の常識や心構えは、学生の頃から身につけておきましょう。

学生時代に部活動等の先輩・後輩との円滑な人間関係を築くことは、社会人になっても大いに役立ちます。技術系のスキルもプラスにはなりますが、何よりも上下関係を重視できる気持ちやコミュニケーション能力など、気持ちの部分が特に大切だと思いますね。

## 企業の強み

- ・ 5mlの小さな容器から、60lの大きな容器まで多種多様なペットボトルを作る成形機を製造販売している。
- ・ 国内で唯一の2ステージ二軸延伸ブロー成形機メーカーである。
- ・ これまで培ったペットボトル成形技術を利用した、新たな成形機やプラスチック製品の開発に積極的に取り組んでいる。国内で初めて承認された二軸延伸ブロー成形による「プラスチック製消火器」は、安全で軽量かつ、中身が見える優れた製品である。

## 目指す企業の姿

- ▶ **経営理念** ・ 常にフロンティアスピリットを発揮し、顧客要望に応える。  
・ 地域に密着し、地域に貢献する。
- ▶ **経営戦略** ・ 他社では作れない付加価値のある「オンリーワン製品」を常に開発し続ける。  
・ 人と人との信頼関係を大切に、協力会社を大事にし、共存共栄を図っていく。  
・ ペットボトル成形技術を活かした新技術の開発を積極的に取り組む。
- ▶ **将来ビジョン** ・ 食品・飲料関係のPETボトル成形機から脱皮を図り、医療関連や自動車などの新規分野を開拓していく。  
・ PET以外のさまざまなプラスチックの延伸ブロー技術を開発し、顧客の要望に応える。  
・ 中小企業が持つ優れたものづくり技術を軸に、付加価値の高い製品を設計・開発・製造していく。

## 基礎情報

事業内容 プラスチックボトル成形機、機器の製造販売  
所在地 長野県上田市小島333番地  
資本金 4,800万円  
従業員数 44名  
設立 1994年  
売上高 20億円(2013年10月)  
初任給 未定(世間一般常識的な金額)  
福利厚生 雇用保険、健康保険、労災保険、厚生年金  
休日・休暇 週休2日、夏季、年末年始休暇、有休休暇  
最近の雇用状況

	23年度	24年度	25年度
採用人数	0	0	2



社屋外観



自社製品

## 学生から見た魅力

### 働きがい

★ ペットボトルを製造する機械を設計する会社とくといかにも実感しにくい仕事内容である。しかしその機械で作られたペットボトルは誰もが使ったことのあるものであり、商店に行けば必ず目にする。このように自分が関わった機械が作った商品が日々の生活で使われているのは大きな生き甲斐や働き甲斐になると感じた。

### 職場の雰囲気

★ 工場を見学させて頂いて思ったことは、皆さん楽しそうに作業をしていると感じた。若い人から熟練した人まで、全員が技術者として誇りを持って働いている様感じた。

### 将来性

★ プラスチックだけでも、幅広いものに活用ができるので、消火器・車のパーツ・医療器具など様々なものにこれからも活用されていくことを聞いて、非常に将来性があると感じた。  
ペットボトルだけでなく、プリンターや自動車の部品にも使われるようにまで業界を広げており、この先も明るい。